

リードライン[®]工法

問合せ先：三菱化学㈱ 機能資材カンパニー複合材事業部 〒100 東京都千代田区丸の内2-5-2 (三菱ビルディング)
TEL.03-3283-6838 FAX.03-3283-6769

1. 概要

リードライン[®]工法は炭素繊維強化プラスチック (CFRP) ロッド「リードライン[®]」を使用した工法である。

リードライン[®]はPC鋼線を上回る強度を有し、約5分の1の重量と、高い耐候性・耐蝕性を特徴とし、半永久的に物性を維持することから、塩害地域での適用も進んでいる。

また、炭素繊維が直線状に配向しているため、炭素繊維より線に比べ炭素繊維の有する強度を余すところなく発現することが可能である。

2. くさび式定着具

くさび式定着具は、くさび (ウェッジ)、アンカーヘッド、ロックナットから構成されている。

付属品および関連部分を含めた構成大要を図-1に、形状大要を図-2に、またその寸法を表-1に示す。

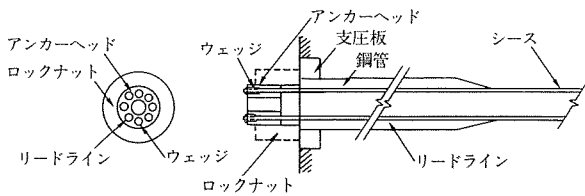


図-1 くさび式定着具および関連部分の構成大要図

この方式では、工場出荷時に端部加工の必要がなく、設計変更時にも現場での対応が容易である。また、コンパクトなため、かぶりの小さいコンクリート版が作成可能である。

ケーブルの容量に応じて各種マルチタイプ定着具をラインアップしている。

3. 備考

- (1) くさび式定着具のほかに、グラウンドアンカー用として、セメントミルク充填付着式定着具もラインアップしている。
- (2) 本工法については、(社)土木学会編 コンクリート・ライブラリー第88号「連続繊維補強材を用いたコンクリート構造物の設計・施工指針 (案)」に詳細が掲載されているので参照されたい。

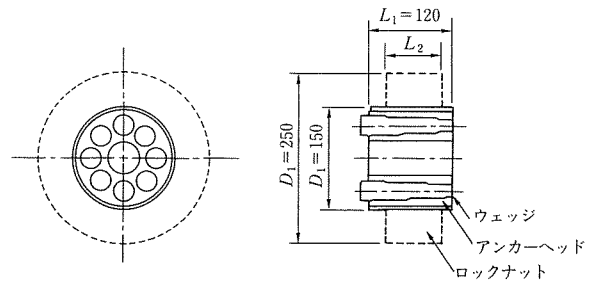


図-2 くさび式定着具形状大要図 (マルチタイプ8-φ8mm用定着具の例)

表-1 くさび式定着具寸法表

(単位:mm)

呼び径	本数 (本)	アンカーヘッド		ロックナット		呼び径	本数 (本)	アンカーヘッド		ロックナット	
		D ₁	L ₁	D ₂	L ₂			D ₁	L ₁	D ₂	L ₂
φ5 D5	1	42	120	63	必要長	φ10 D10	1	48	150	78	必要長
	2	80	120	150			2	90	150	150	
	3	100	130	180			3	120	150	190	
	4~5	110	120	190			4~5	130	150	210	
	6~7	130	120	210			6~7	150	150	250	
	8	130	120	250			8	170	150	270	
φ8 D8	9	150	120	250	9	170	150	270	必要長		
	1	42	120	63	必要長	φ12 D12	1	48		150	78
	2	80	120	150			2	90		150	150
	3	100	130	180			3	120		150	190
	4~5	110	120	190			4~5	130		150	210
	6~7	130	120	210			6~7	150		150	250
8	150	120	250	8			170	150	270		
9	150	120	250	9	170	150	270				